

ています。

六月一〜三日まで京都で中央研修道場が開催されま  
す。昨年は多くの方と共に  
学ばせていただきましたが、  
同じ六月に総本山身延山久  
遠寺での英人上人の住職  
「認証式」へまいりますの  
で、今年には和田さんと木下  
二名で参加してきます。次  
回のたよりに報告をと思っ

### 順信院日薫上人

## 初講で法燈継承を表明

久しぶりの銀世界となつ  
た一月十三日、本年最初の  
法要「初講」が行われまし  
た。

本堂では参詣の檀信徒が  
受付を済ませ、あちこちで  
新年のあいさつを交わし、  
正月の法要らしい光景が繰  
り広げられました。

ています。

☆管区の研修は  
八月二十六〜二十七日、  
本妙寺星寿林で開催です。  
☆教区の研修は熊本です。  
十一月五〜六日、ニュー  
スカイホテルだそうです。  
共に参加し、共に学ばせ  
ていただきたいと思ってお  
ります。よろしくお願いい  
たします。南無妙法蓮華経

法話を前に栗原総代が、

「奉仕当番地区への御礼、  
寒修行へ参加のお誘い、受  
付で渡された和田純夫さん  
寄贈のカレンダー紹介」な  
ど連絡の後法話の講師、熊  
本市天明町の妙行寺副住職  
「桑田尊弘」上人を紹介、  
半鐘が打ち鳴らされ、大太

鼓、団扇太鼓とお題目で桑  
田上人を迎え、法話が始ま  
りました。



桑田上人の法話

桑田上人は日蓮聖人御文  
書拝読、お題目三唱、自己  
紹介から始められ、毎日常  
勤、水をかぶり庫裏に戻る  
と天気予報の時間で、当日  
の積雪から天気図の見方を  
話され、科学で解明できな  
いものはないと言われてい  
るが、分からないものもあ  
る。分からなくても正しい  
ことは正しい結果を呼ぶ。  
法華経は第一の序品、第  
二十八の普賢菩薩勧発品か

和 食 亭

# 栄太郎

TEL0968-43-8080

山鹿市山鹿郵便局となり

マルカメ醤油・味噌

灯籠じょうじょう

山鹿市中1000-2  
☎44-3131



法話を聞く檀信徒

らなり、第二十の常不輕じょうふけいぎょう菩薩ぼさつぼん品では、常不輕菩薩は今の言葉に置き換えると「私はあなたを敬います」と言って、ただひたすら合掌礼拝していました。気味悪がられ、石を投げられたこともあったでしょう。そんな時石が届かないところへ逃げた後も、「私はあなたを敬います」と合掌礼拝しました。お釈迦さまから

常不輕菩薩は仏になると言ってもらえたのか。正しいことであるならば信じて行うことが重要。お釈迦様の言葉を信じて行動に移した。正しい行動をしていけば仏様に近づける。と話されました。  
続けて、妙行寺に遊びに来る甥の友達が六、七名いるが、一人だけ山門をくぐり本堂前で手を合せ、頭を下げる子供（一年生）がいる。不幸な境遇だが、祖母から誘われ仏壇で「まんまちゃん」と手を合せ、この頃は自分から仏壇前に行つて祖母と手を合せるようになり、この子にお題目があつて良かったと紹介されました。最後に、私がお話するのも修行。お題目はありがたいと感じていただきたい。そのために信じてほしい。



初講参詣の檀信徒

お題目はありがたいと共感していただきたい。お題目を信じていることがすべてと結ばれました。

休憩の後、初講と先祖供養会が、大太鼓、団扇太鼓とお題目で住職、副住職、甘木市大安寺秋吉上人、唐津市龍王寺福山上人、熊本市妙行寺桑田上人を迎え奉修されました。  
日蓮大聖人は弘安五年

建設業  
砂利採取販売業  
コンクリート二次製品製造販売  
有限会社 阿蘇品組

代表取締役 阿蘇品 豊

山鹿市中483  
電話(0968)44-7815

電気設備工事設計施工

有限会社 中原電機商会

代表取締役 中原徳男

熊本県山鹿市栄町298  
電話(0968)43-2087

(二一八二) 十月十三日に六十一年の生涯を閉じられました。初講とは、一年最初のご命日(一月十三日)に、日蓮大聖人と各お檀家ご先祖の報恩供養をする日です。散華が無い、読経が続く中、婦人会代表三名による献膳の儀(お祖師様、鬼子母神様、清正公様へのお給仕)、総代さんから十名による一字一石写経の儀が奉納され、檀信徒が申し込まれた特別回向、特別祈禱が住職により行われました。法要終了後、山下とし子護持会会長に続いて、住職が住職継承を中心に挨拶されました。

住職は新年の挨拶、初講お詣りの御礼、現在の世相と日蓮大聖人のお言葉を述べた後、『圓頓寺に迎えられて三十五年、檀信徒と共に



特別祈禱する英知上人

に生きてきました。自分で三十三代四〇〇年近く圓頓寺を護つてきました。三世住職として十七年ご給仕してきて、清正公入滅四〇〇年の慶節を機に、初講において三十三世住職を退任し、副住職順境院日攝英人上人に後事を託すことになりました。副住職は大荒行を二度成満しました。私はまだ若いと言われるが六十

歳になります。副住職は早く住職となつて自分の持ち合わせた力を施していつてほしいと思います、三十四代を託しました。私は後見として身をおいて精進します。本総代、各役員、世話人の会議を重ねて、法燈継承式について相談します。負担をかけ申し訳ありませんが、ご支援をお願いいたします。異体同心をたむけてもらえるようお願いいたします。十七年前を思い起こしますとお稚児さんの行列がありました。順境院日攝英人上人の新任職認証式は、日蓮宗の規則にのっとり総本山身延山で行われます。時期は連絡がなく未定ですが団参を計画しご案内します。その後法燈継承式(退任式、晋山式)を十一月に予定しています。檀信徒の皆様のご支援、ご

くつ・はきもの専門店



やまが中町商店街  
☎(0968)43-2282

お食事処



山鹿市花見坂330~13 ☎44-6435





妙教寺檀信徒 松尾 勝博

# 鬼子母神大祭 法話と僧侶への道

協力を賜りますようお願いし、年頭の挨拶と御礼を申し上げます」と、檀信徒にとつて重大な内容の挨拶をされました。  
いささかの動揺があったように感じた、住職挨拶を聞いた参詣の檀信徒は会館

へ移動し、当番地区と婦人会の方々が前日から準備された「本膳おとき料理」を美味しくいただかれ、特別回向、特別祈禱のお札、カレンダー、曆を手に帰途に着かれました。  
(編集委員 谷)

魚の子は多けれども  
魚となるは少なく、菴羅樹の花は多く咲けども葉になるは少なし。  
人も又此のごとし。菩提心を発す人は多けれども退せずして実の道に入る者は少なし。  
すべて凡夫の菩提心は多く悪縁にたばらかされ、事にふれて移りや



名和上人の法話

すきものなり。  
「松野殿御返事」  
圓頓寺六次行事等では、住職上人他、寺族の方々、総代・役員、檀信徒の皆様方には大変お世話になり感謝申し上げます。  
三月二十八日に行われた鬼子母神子安大祭での法話は、二月十日に大荒行を成満された、熊本市・本

JA鹿本(株)鹿本広域福祉センター総合葬祭会館  
やすらぎの里



# 天寿苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です



鬼子母神大祭参詣の檀信徒

光寺副住職「名和義洋」上人をお迎えして行われました。  
 名和上人は、三百五十年続く本光寺の長男として生まれましたが、美容師になりたいという夢のため、お寺を出たことがあったのですが、お祖母さんが病気になる入院され、ベッドの上でお経を唱えている姿を見て発心され、僧侶の道へとすすまれました。



鬼子母神大祭参詣の子供たち

先に挙げました日蓮大聖人の御遺文は、皆様もお解りと思いますが、「魚の卵から生まれてくる稚魚は多いけれど、成魚と成るのは少ない。菴羅樹（マンゴー）の花はたくさん咲くけれども、実るのは少ない。人々も一緒に菩提心を起こす者は多いけれど、仏の道に入る者は少ない。人々の菩提心は様々な悪心によって心変わってゆく」ことを教示



鬼子母神大祭参詣の子供たち

されています。  
 私も僧侶の道に入る前は、器楽演奏が好きでしたのでその道に進み、遠回りして近年になって僧侶の道へと入りました。名和上人の講演をお聞きしてまさしく私のことを話されているように思い、今後は揺るがないよう、強い心で仏道修行に励んでまいります。  
 南無妙法蓮華經

## ニッセイ同和損害保険株式会社 熊本支店

〒860-0804 熊本市辛島町5-1 日本生命熊本ビル

☎ (096) 353-3491 FAX (096) 355-7380

# 大黒様のご利益に感謝

妙教寺総代 植村 俊親



大黒天祭の植村総代（手前）

「連休中は高速が混雑するので早めに妙教寺を出発しましょう。昨年一昨年也大変でしたからね。」と、七時半出発と一時間も余裕を持って出発しました。途中何事もなく到着しました。ご宝前にお詣りし、役員さんから福引券（十番）を頂きました。住職を始め役員

様にご挨拶申し上げ、控室で美味しいお茶を頂き、始まるのを待ちながら庭に出ました。婦人会の方々で野菜等が販売されていました。昨年購入した美味しい味噌漬けを見つけまして三個も購入しました。

太鼓のなる前に本堂に入りました。本堂もぎつしり一杯になり妙教寺の倍近い参詣者です。立教開宗会、大黒様の守護力を増進していただくための法楽祈祷も終わり、檀信徒会館へ移動し心づくしのおときをいただきました。

「福引を行いますのでご参集ください」と役員さんの呼びかけで本堂に入りました。一回目の福引ではお

酒が当たりました。二回目の特別賞の抽選で筆頭総代にお米が当たりました。奥様がお米が切れていたとかで大変喜ばれていました。残りの景品も少なくなりました。最後の住職賞「掃除機」が出てきました。当方の役員さんからお寺の掃除機が足りないので護持会で購入してくださいと言われていたのを思い出しました。



住職賞の植村総代

## 印刷 盛文社 有限会社

山鹿市下町1807  
TEL 0968-43-2604  
FAX 0968-43-6075

### 生活環境に、やさしい企業

水廻りの事ならすべてOK!

TORAYA  SHOKAI

合資会社 とらや商会

TEL(0968)43-2212 FAX(0968)44-5990  
〒861-0532 熊本県山鹿市鹿校通一丁目3番29号

よくお世話される役員さんで今日も朝早く来られた方がです。あれが当たったら皆様が喜ぶだろうと身勝手なことを想像していました。ちよつと座が静かになりました。役員さんの言葉が響きました。「十番です」。私は十何番と思っていたらまた「十番です」と聞こえました。私は一瞬耳を疑いました。当たったのです。妙教寺の役員さんの喜ぶ姿が浮かんできました。今は妙教寺のご宝前で当選賞品として鎮座しています。明日は役員会が行われます。総てが大黒様のご利益だと感謝し、末永く活用させていただきます、圓頓寺様との交流をより深めてまいりたいと思います。

感謝！感謝！

南無妙法蓮華經



立教開宗法要参詣の檀信徒

立教開宗法要・大黒まつり

大黒会世話人 栗原 秀夫

今年も圓頓寺入口から山門、境内にはためく大黒旗、本堂の五徳旗が参詣者を迎えています。五月三日午前十時より、立教開宗（日蓮大聖人が日蓮宗を開宗）されて七百五十八年の護法報恩会、並びに大黒尊天祭が

導師の住職・英知上人始め五名のお上人様のご出仕で厳かに行われました。

法要終了後参詣者は、檀信徒会館で当番地区・婦人会の皆様が心をこめて準備されたおときをいただく、大黒尊天祭「開運福引」が行われる本堂へ移動されました。副住職・英知上人により「大黒様くらしの五徳」が読み上げられ、「打ち出の小づち」が大きく回され始まりました。まず参詣者全員に当たる一般福引が行われ、酒、ビール、醤油、ティッシュ、海苔、線香、洗剤などなどの賞品が次々に手渡されました。次いでお子様の福引が行われ八名の参加があり、図書券やお



拝む心で尊い品を

梅谷佛具店



仏壇・仏具・寺院用具  
寺院納骨堂設計施工

本店

〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9  
TEL (092)271-0456・FAX (092)271-0464

支店

〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4  
TEL (092)806-7499・FAX (092)807-1079

◆E-mail [umetani@umetani-jp.com](mailto:umetani@umetani-jp.com)

◆HP <http://www.umeyani-jp.com>





子供福引（中身は何かな？）

菓子が全員に渡されました。最後に皆様お待ちかねの特別福引が行われました。今年も企業、お檀家の個人の方などから多くの豪華商品の提供があり、家電製品、着物、商品券、酒、ビール、米、葛製品、履物、自然食品、鉢花などなどあり、当選番号が読み上げられるたびに大歓声で、大盛況のうちは無事終わり、「大黒尊天祭、圓頓寺万歳」の全員

（順不同、敬称略です）  
圓頓寺住職、圓頓寺副住職、福岡・妙教寺、甘木・大安寺、唐津・龍王寺、妙教寺・高野英典、圓頓寺本総代会、圓頓寺婦人会、圓頓寺信行会、染と織おにき、妙教寺総代・村上卯三、中原電機、原文雄、とらや商会、熊日新聞南販売店、井上組、ワー

福引特別賞提供者

の唱和で全行事が終了し、後片付けに移りました。ちなみに私は、婦人会賞の圓頓寺たよりの原稿付で四段ラックの衣装ケースが当たりました。また来年は何が当たるか、今から五月三日が楽しみです。檀信徒の皆様しつかりと精進して待ちましょう。合掌



21年除夜の鐘をつく親子

行事スナップ

ルド観光、阿蘇品組、松下仏壇店、盛文社印刷、履物の銀鳥、日産プリンス山鹿店、熊本第一信用金庫山鹿支店、朝日新聞山鹿店、緒方仁市、（有）宝住建、（株）国富興商、味処・花見坂、伊沢保険事務所、呉服の反後、天寿苑、松尾英勝・高野英一、和田純夫、喜久家、

航空券・JR・個人旅行・団体旅行

株式会社 **ワールド観光**

TEL 0968-72-5656

玉名市中尾426-3





初講：お題目で迎える参詣者



新年祝禱会参詣の檀信徒



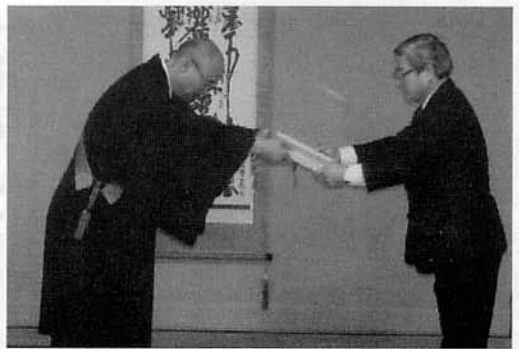
夜の坂道を行く寒修行



寒修行参加者



立教開宗会・大黒天祭おときをいただく



阿蘇品宗旭さんへ感謝状贈呈



左より石碑、釈迦御堂



山鹿市上広町にある石碑

嘉永二（一八四九）年  
圓頓寺に畑寄贈の石碑

# お寺の行事

清正公御入滅四百年遠忌ご報恩法要  
土用丑の日ほうろく灸祈祷・お盆会追善  
お施餓鬼法要奉修

日時・七月二十六日（土用丑の日）午前十時より  
場所・圓頓寺本堂

※当日は、清正公四百年報恩・初盆供養・先祖供養・年忌供養・水子供養・その他の特別供養のご希望の方は、早目に御申込み下さい。

## 日程

- ・午前九時三十分 除諸病除け・頭痛封じほうろく灸祈祷
- ・午前十一時 清正公御入滅四百年遠忌ご報恩法要  
お盆会施餓鬼先祖追善供養会
- ・午前十一時五十分 肥後本妙寺浄池廟拝殿復興支援金贈呈
- ・十二時 ほうろく灸祈祷 中食

十月十三日（水）

午前十時

## 御会式法要

宗祖日蓮大聖人がお亡くなりになった日で、大聖人の偉大なご生涯をたたえ、しのぶ大事な日です。  
日蓮宗徒にとって一番大切な法要です。

御会式には御会式桜を奉納しますが、これは、大聖人が亡くなられたとき、時ならぬ桜の花が咲いたという故事にちなんでおり、全国のお寺で行われています。

九月十二日（日）

## 龍ノ口法難会

文永八（一二七一）年、龍ノ口の刑場（現在の神奈川県藤沢市）で打首にされそうになったとき、不思議な天変がおこり首を切るこゝとができませんでした。  
龍ノ口寺では、三日間にわたり法要が行われます。

十二月八日（水）

午前十時

## 荒神大祭

○一年間御護りいただいた三宝荒神（地・水・火）への感謝の法会。御先祖へ一年間の報恩感謝の供養をささげる日。

# お稚児さん募集

来る十一月二十一日(第三日曜)の圓頓寺法燈繼承式に天童音楽大法要を厳修致しますので、参加出仕のお稚児(天童)さんを募集いたします。

新任職荒木英人上人就任の記念すべき式典のこの大慶事に、子供さんがお稚児さんとして参加され大良縁を結ばれますようお勧めいたします。

記

日時 十一月二十一日

(第三日曜)

場所 圓頓寺本堂

年令 誕生〜小学生まで

稚児奉納金 壹万五千元

(お守札・衣装・花・弁当・菓子・記念写真等を含みます)

締め切り・十月末日に締切いたします。

※稚児衣装は前日(二十日)

渡し、当日式後返却

※詳細は稚児申し込みの方にお知らせします。

平成二十二年七月吉日

常明山 圓頓寺



平成5年雨の中天童行列



天童代表祭文(平成5年法燈繼承式)



天童代表祭文(昭和56年日蓮聖人700遠忌)

発行所

山鹿城趾

湯の町てら

常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五

☎ 四三二二四二四代

☎ 四四一五一〇〇

FAX・四三二七八二八

電子メール: a0115@orange.ocn.ne.jp

ホームページ: www.antonji.jp

非売品

編集・圓頓寺たより編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三一六〇七五

メール: info-seibunya@hyper.ocn.ne.jp